

# 楠葉西中学校 3年生 本日の予定

『めあて』を達成できるように意識しながら、毎日課題に取り組みましょう。

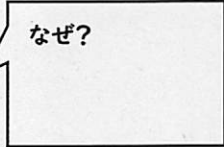
時間\曜日		5/19 (火)	
1 限 目	教科/ めあて	社会	日清戦争がどのように起こり、どのような結果をもたらしたのかわらう。
	内容	①教科書を見てワークシートをする。②問題集続き	
	注意事項	わかるところは、きちんとやる。	
2 限 目	教科/ めあて	英語	Unit 1 の文法事項を理解する
	内容	タブレットドリル「言語」 1. たしかめプリント 2. フォローアッププリント、またはチャレンジプリント 3. 間違えた問題の英文をノートに書いて復習する に取り組む。	
	注意事項	プリントはメニューの他、「先生からプリントが届いています」からも選択できます。 紙にする人は21日(木)に提出して下さい。	
3 限 目	教科/ めあて	美術	マインドマップづくり
	内容	自分で用紙を準備し、用紙の一番上に組番氏名を書き、「宝物」をテーマにマインドマップを書く。言葉50絵10以上書くこと。※1用紙はノートを1枚ちぎるなどでもよい。※2色鉛筆等で色を塗ること。5/25(月)に提出	
	注意事項		

目標：日清戦争がどのようにして起こり、どのような結果をもたらしたのかを知ろう。

「政治をちゃんとしろ！外国人は出て行け！」

きっかけ： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_

朝鮮政府は \_\_\_\_\_ に助けを求めた⇒ \_\_\_\_\_ は出兵、 \_\_\_\_\_ も出兵



おもな戦場： \_\_\_\_\_

結果： \_\_\_\_\_ が勝った

★ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_



① \_\_\_\_\_ の独立を認める =つまり

② 清は \_\_\_\_\_ を日本にゆする。

③ \_\_\_\_\_ を日本へ払う



しかし \_\_\_\_\_

内容：



○その後 p177

**日本** \_\_\_\_\_ を設置 \_\_\_\_\_ をおし進めた

**朝鮮** 1897年 国名を \_\_\_\_\_

**列強** 中国は「眠れる獅子」じゃなかった!

**日本国内**

## 社会科 3年生 休校中の課題について

### ① 問題集については、自分のペースで進めていってください。

ページの指定があるのは、最低でもしておきましょう、ということです。後半の課題のところにページ数の指定はしていませんが、やり続けましょう。例えば、1学期中には地理の復習を終われるように、夏休み中には、歴史が終わるといったように。(夏休みがいつからいつまでかは“?”ですが)

入試では、地理も歴史もすべて必要です。自分なりにまとめてみたり、ほかの問題を解いたりしてください。問題集も「1回やっておしまい」ではなく繰り返しやりましょう。3年生では、定期テストに少しずつ復習の問題がでます。

問題集の提出⇒「完ペキノート」にやって丸付けをして提出します。

今回の提出は、問題集p13まで⇒完ペキノートではp3まで

学校再開後に、完ペキノートのみ提出 ※名前書いてね!!

### ② 第3章2節のPDF版は、授業でするワークシート。

とにかく進みたいので、授業でやってきたようにまず自分で記入することをしてください。予習です。まず、自分で教科書を読み、大切だと思う部分に線を引きましょう。その後、ワークシートに書き込みましょう。

ノートに貼る用のプリントは、授業開始後、全員に配布しますが、

(この場合、もう一度記入しなければならないとうこと)

PDFを自分で印刷し記入した物を、そのまま貼りたい人は、貼ってもいいです。みんなでやる答え合わせは、授業再開後に私が解説などをします。

■ 日本語に合う文になるように、( )に適切な語を入れましょう。

- (1) オーストラリアでは英語が使われています。

English ( ) ( ) in Australia.

(1)		
(2)		

- (2) それらの絵は彼によってかかれました。

Those pictures ( ) ( ) by him.

■ 日本語に合う文になるように、( )に適切な語を入れましょう。

- (3) このコンピューターはわたしの父によって持ってこられました。

This computer ( ) ( ) by my father.

(3)		
-----	--	--

- (4) その物語は健によって書かれました。

The story ( ) ( ) by Ken.

(4)		
-----	--	--

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (1) この国は日本人によって訪れられますか。

[ visited / Japanese / this / country / by / is / people ]

(1)						
						?

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (2) この本はお年寄りによって読まれていますか。

[ this / people / read / by / book / old / is ]

(2)						
						?

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (3) このチョコレートはアメリカで作られましたか。

[ this / was / made / chocolate / America / in ]

(3)						
						?

2 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(4) メアリーは、彼女のお母さんにそのバッグをもらいました。

Mary [ given / bag / by / the / her mother / was ]

(4)	Mary				

3 教科書の6～13ページを読んで、次の質問に英語で答えましょう。

(1) Was Vincent van Gogh influenced by ukiyo-e?

(2) Are manga and anime traditional Japanese arts?

(1)		,		
(2)		,		

■ 日本語に合う文になるように、( )に適切な語を入れましょう。

- (1) オーストラリアでは英語が使われています。

English ( ) ( ) in Australia.

(1)	is	used
(2)	were	painted

- (2) それらの絵は彼によってかかれました。

Those pictures ( ) ( ) by him.

■ 日本語に合う文になるように、( )に適切な語を入れましょう。

- (3) このコンピューターはわたしの父によって持ってこられました。

This computer ( ) ( ) by my father.

(3)	was	brought
(4)	was	written

- (4) その物語は彼によって書かれました。

The story ( ) ( ) by Ken.

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (1) この国は日本人によって訪れられますか。

[ visited / Japanese / this / country / by / is / people ]

(1)	Is	this	country	visited	by
	Japanese	people	?		

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (2) この本はお年寄りによって読まれていますか。

[ this / people / read / by / book / old / is ]

(2)	Is	this	book	read	by
	old	people	?		

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (3) このチョコレートはアメリカで作られましたか。

[ this / was / made / chocolate / America / in ]

(3)	Was	this	chocolate	made	in
	America	?			

2 日本語に合う文になるように, [ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(4) メアリーは, 彼女のお母さんにそのバッグをもらいました。

Mary [ given / bag / by / the / her mother / was ]

(4)	Mary	was	given	the	bag
	by	her mother	.		

3 教科書の6~13ページを読んで, 次の質問に英語で答えましょう。

(1) Was Vincent van Gogh influenced by ukiyo-e?

(2) Are manga and anime traditional Japanese arts?

(1)	Yes	,	he	was	.
(2)	No	,	they	aren't	.



■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

- (1) わたしは、このレポートは彼女によって書かれたのだと思います。

I think this report   by her.

- (2) その自転車はアメリカで作られたのですか。

the bike  in America?

■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

- (3) ((2)に答えて) はい、そうです。

Yes, it .

- (4) あなたは山田先生に影響を受けましたか。

you  by Mr. Yamada?

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (1) その競技場では何のスポーツがプレーされていますか。

[ the stadium / is / at / sport / played / what ]

?

2 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(2) 由美は彼女の友達から美しい花をもらいました。

[ was / beautiful / friend / Yumi / her / by / given / flowers ]


2 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(3) 何があなたをそんなに悲しませたのですか。

[ what / sad / you / so / made ]

					?
--	--	--	--	--	---

2 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(4) わたしたちはその問題を解決するためにたくさんの時間をもらいました。

[ the problem / lot / time / given / solve / of / were / a / we / to ]


3 教科書の6～13ページを読んで、次の質問に英語で答えましょう。

(1) Are any ukiyo-e prints shown in Van Gogh's paintings?

	,		
--	---	--	--

(2) Were ukiyo-e prints sold like posters in America during the Edo period?

	,		
--	---	--	--

■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

- (1) わたしは、このレポートは彼女によって書かれたのだと思います。

I think this report   by her.

- (2) その自転車はアメリカで作られたのですか。

the bike  in America?

■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

- (3) ((2)に答えて) はい、そうです。

Yes, it .

- (4) あなたは山田先生に影響を受けましたか。

you  by Mr. Yamada?

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (1) その競技場では何のスポーツがプレーされていますか。

[ the stadium / is / at / sport / played / what ]

?

■ 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

- (2) 由美は彼女の友達から美しい花をもらいました。

[ was / beautiful / friend / Yumi / her / by / given / flowers ]

2 日本語に合う文になるように, [ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(3) 何があなをそんなに悲しませたのですか。

[ what / sad / you / so / made ]

What      made      you      so      sad ?

2 日本語に合う文になるように, [ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(4) わたしたちはその問題を解決するためにたくさんの時間をもらいました。

[ the problem / lot / time / given / solve / of / were / a / we / to ]

We      were      given      a      lot  
of      time      to      solve      the problem .

3 教科書の6~13ページを読んで, 次の質問に英語で答えましょう。

(1) Are any ukiyo-e prints shown in Van Gogh's paintings?

Yes , they are .

(2) Were ukiyo-e prints sold like posters in America during the Edo period?

No , they weren't .

● 受け身

「…されます」「…されています」という文を、受け身という。

受け身の文を作るときは、〈be動詞+過去分詞〉で表す。

例) This lunch was cooked by Ken. (この昼食は俺によって作られました)

動詞には、規則変化するものと不規則変化するものがあるので注意する。

■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

(1) 朝食はわたしの姉[妹]によって作られます。

Breakfast   by my sister.

(2) サッカーは多くの生徒たちによってプレーされています。

Soccer   by a lot of students.

■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

(3) その映画は多くの人々に愛されていました。

The movie   by many people.

(4) わたしは彼にそれらの花をもらいました。

I   those flowers by him.

■ \_\_\_に適切な語を入れましょう。

● 受け身の疑問文

受け身の疑問文を作るときには、be動詞を主語の前に置く。

例) (このペンは彼によって使われていますか)

this pen used by him?

be動詞は主語の前に移動する

疑問文に対して答えるときには、

Yes, it is.

No, it is not[isn't].

の形で答える。



■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

- (1) 朝食はわたしの姉[妹]によって作られます。

Breakfast   by my sister.

- (2) サッカーは多くの生徒たちによってプレーされています。

Soccer   by a lot of students.

■ 日本語に合う文になるように、\_\_\_に適切な語を入れましょう。

- (3) その映画は多くの人々に愛されていました。

The movie   by many people.

- (4) わたしは彼にそれらの花をもらいました。

I   those flowers by him.

●(3)・(4)は過去の文なので、be動詞を過去形にする。

■ \_\_\_に適切な語を入れましょう。

● 受け身の疑問文

受け身の疑問文を作るときには、be動詞を主語の前に置く。

例) (このペンは彼によって使われていますか)

this pen used by him?

↑

疑問文に対して答えるときには、

Yes, it is.

No, it is not[isn't].

の形で答える。



3 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(1) わたしたちの先生は彼らによって好かれていますか。

[ them / is / by / liked / teacher / our ]

Is      our      teacher      liked      by      them ?

(2) これらの道具は日本で使われていますか。

[ tools / these / Japan / in / are / used ]

Are      these      tools      used      in      Japan ?

3 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(3) この本はあなたのおばあさんによって書かれましたか。

[ written / this / your grandmother / was / book / by ]

Was      this      book  
written      by      your grandmother ?

3 日本語に合う文になるように、[ ]内の語(句)を並べかえましょう。

(4) この絵はマイクによってかかれましたか。

[ this / by / painted / was / Mike / picture ]

Was      this      picture      painted      by      Mike ?

4 教科書の6～13ページを読んで、内容と合うように、( )に語を答えましょう。

(1) 日本の( うきよえ  
浮世絵 )はゴッホに影響を与えました。

(2) 江戸時代、浮世絵は( ポスター )のように売られていました。

● 6ページの3行目にゴッホが浮世絵に影響を受けたとある。12ページの7～8行目に当時は浮世絵がポスターのように売られていたとある。



3年 美術 5/19 (火) 5/22 (金) 5/25 (月) に提出 マインドマップ テーマ「宝物」

自分で用紙を準備し、用紙の一番上に組番氏名を書き、「宝物」をテーマにマインドマップを書く。  
言葉 50 絵 10 以上書くこと。

※1 用紙はノートを1枚ちぎるなどでもよい。※2 色鉛筆等で色を塗ること。